

平成31年度
入学案内

愛媛県立松山東高等学校

通信制課程(単位制)

通信制課程とは

本校の通信制課程は、県内唯一の公立の通信制高等学校として昭和23年に発足し、既に約6000名以上の卒業生を送り出しています。

通信制課程の学習は、勤務や家庭の都合を考えながら進めることができます。さらに単位制なので、受講科目を選択して卒業に必要な単位数を積み上げることによって高校卒業の資格を取得できるようになっています。

現在、この利点を生かして、向学心に燃える10代から80代までの方々が、明るく生き生きと勉学に励んでいます。

通信制課程は、高校卒業を目指して学ぶ意欲のある人が集まる高等学校です。



修学補助

通信制における修学がスムーズに行われるように、国や県から次のような補助が受けられます。

通信教育用郵便物の郵便料金

通信教育用としてのレポート等の郵便は、通常の郵便料金より割安になっています。例えば100g(レポート約4通分)までは15円です。

教科書・学習書の給付

有職等、一定の条件を満たし、給付を希望する場合、関係書類を提出し、給付対象者として決定すれば、学校で使用する教科書と学習書が無償で給付されます。

愛媛県奨学資金の貸与

修学が困難な生徒は、選考により各種奨学資金が受けられます。例：愛媛県奨学生(無利子)

就学支援金制度

授業料への支援として、受給資格要件を満たす世帯に就学支援金が支給されます。支援金を受け取るには、申請書と課税証明書を提出していただく必要があります。

学び直し支援金制度

高校を退学したことがある生徒は、就学支援金の支給終了後、引き続き学び直し支援金が支給されます。就学支援金と同様の申請が必要となります。

奨学のための給付金

保護者等全員の市町村民税所得割額が非課税の世帯は、授業料以外の教育費を支援することを目的とした奨学のための給付金が支給されます。こちらの制度も申請が必要となります。

所得税控除

給与所得がある者で、年収130万円以下の場合、勤労学生控除が適用され、学校の証明があれば所得税が減税されます。なお、学校側が発行できる証明は在学証明書のみとなります。

学習はどのように進めるか

通信制での学習は、全日制・定時制とは異なって年間の出校日数が少ないため、自宅で、教科書・学習書、その他の補助教材をもとに、自学自習を進めていくことが中心になります。したがって、各科目ともレポート・スクーリング・試験を基本に学習を進めていきます。その他、科目以外にも特別活動に出席する必要があります。

通信制以外での学習として、指定された高校の定時制や全日制の科目を修得した場合、通信制の卒業に必要な単位に加算されます（通定併修・学校間連携）。

また、高等学校卒業程度認定試験科目に合格した場合、手続きをすれば卒業に必要な単位に加算することができます。その他、技能審査の成果を単位に加えることもできます。

1年次は、本校で指定した必修科目を中心に学習します。
2年次以降は、必修科目に加え、自分で学習する科目を選択して学習します。

1年次	共通必修科目	国語総合 科学と人間生活	倫理 体育1	政治・経済 保健	数学I コミュニケーション英語I
	選択必修科目	芸術（「音楽I」「美術I」「書道I」から1科目）			

2年次以降	共通必修科目	世界史A 家庭総合	体育2 社会と情報	体育3
	選択必修科目	地理歴史（「日本史B」「地理B」から1科目） 理科（「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から1科目）		
	選択科目	現代文B 英語表現I フードデザイン	古典B 農業と環境 ※選択必修科目のうち、選択しなかった科目	数学II 数学A ビジネス基礎 簿記
	共通必修	通教の時間（総合的な学習の時間・総合的な探究の時間）		

※教育課程の移行に伴い、科目名が変更になることがあります。

友垣通信

通信制では、学校と生徒とをつなぐ大切な連絡紙として『友垣通信』を毎月送ります。学習を進める上での注意事項等を掲載しています。

特別活動

ホームルーム活動・学校行事のことです。
開講日数の少ない通信制では、生徒間の交流を深めるため、次のような特別活動を実施しています。

前期

4月 入学式・開講式
地区開講式
5月 遠足、交流学習会
7月 生活体験発表
9月 定通総体

後期

10月 後期入学式、運動会
11月 遠足、修学旅行（隔年開催）、球技大会
12月 生徒総会
3月 卒業式・閉講式

単位修得にいたるまでと卒業条件

レポート学習

レポート学習とは、学校から送られてきた各教科・科目のレポートを、教科書や学習書などで自学自習し、添削指導を受けることです。提出回数は、科目によって異なります。通信制教育における学習活動の中心であり、締め切り厳守です。

スクーリング

スクーリングとは、自学自習から生じる不足を補い、学習の成果をあげるために科目の指導を受けたり、特別活動などに参加したりすることです。必要な出席時間数は科目によって異なりますが、年間に30日程度の登校が必要です。

実施日	日曜・・・本校または協力校 火曜・・・本校のみ
場所	本校：松山東高校 協力校：新居浜西・今治西・大洲・宇和島東高校

レポートの合格・スクーリング時間数の充足

試験

学習成果を確認する試験。前期(8・9月)、後期(1・2月)の2回実施します。レポートの合格とスクーリング時間数を満たさなければ受験できません。

単位修得

試験を受け、評点が30点以上であればその科目の単位が認定されます。

卒業の条件

- ① 修得単位数 74 単位以上 (「通教の時間」3 単位を含む。)
- ② 修業年限 3 年以上
- ③ 特別活動出席時間数 30 時間以上

学校付近略図

